

講義名	レクリエーションスポーツ演習			授業形態	
担当教員	高橋 宏斗	開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

**主題と概要**

現代社会では、情報化・効率化の進展により、身体活動や対人交流の機会が縮小しやすい。本授業では、コミュニケーション・ワークやニュー・スポーツを実際に体験し、身体を動かす楽しさと他者とかわる意義を学ぶ。あわせて、自身の身体の特徴や運動習慣を振り返り、健康で文化的な生活を主体的に構築する基礎を養う。さらに、レクリエーション・スポーツを「実践して楽しむ」ことを通じて、その社会的・教育的価値を体験的に理解する。

**到達目標**

1. 情報化・効率化が進む生活の中で生じる身体活動不足や交流機会の減少に気づき、自分の生活課題として説明できる。
2. コミュニケーション・ワークおよびニュー・スポーツを安全に実践し、活動の目的や特徴を理解できる。
3. 運動実践とふりかえりを通して、自身の身体特性・体力・運動習慣を把握し、改善の方向性を示せる。
4. レクリエーション・スポーツの楽しさと意義（健康、交流、生活文化）を体験的に理解し、言語化できる。
5. 生涯にわたるスポーツ実践に向けて、自己に適した活動を選択し継続するための基礎を身につける。

**提出課題**

- ・レクリエーションスポーツが健康増進に果たす役割に関するレポート（期末期）

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

課題・レポート等は必要に応じて個別に返却し、解説する。

**評価の基準**

- \* 授業実施時間数の4回以上欠席した者は単位を認定しない。
- \* 授業中の評価：授業に取り組む態度など・・・80%
- \* 期末期の評価：レポート課題・・・20%

**履修にあたっての注意・助言他**

- ・授業には、運動に適した服装およびシューズを着用すること。
- ・積極的に楽しみ、けじめある態度で授業に参加すること。
- ・天候によって授業計画の変更がある。
- ・授業計画は学習内容をより充実させるために、受講者の技術度、習得度に応じて変更することがある。

**教科書**

.使用しない。

**参考図書**

.なし。

**その他**

- プリント資料  
必要に応じて配布する。
- 参考文献  
・清水良雄ほか「ニュー・スポーツ百科」大修館書店（1995年）
- ・三浦一樹「アスレチックプログラム集」（公財）日本レクリエーション協会（2002年）
- ・水尻寛二、「遊びのタネ」社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会（2005年）

**授業計画**

1. イントロダクション、信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ（信頼を得るための方法）  
予習内容：シラバスを見て、自分が興味を持った内容をまとめるうえで講義に出席すること（120分）  
復習内容：講義資料の内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分）
2. 信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ（私とあなたのワーク）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
3. 良好な集団づくりの方法・アイスブレイキング（提供者と対象者のワーク）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
4. 良好な集団づくりの方法・アイスブレイキング（対象者同士のワーク）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
5. 良好な集団づくりの方法・アイスブレイキング（チーム形成のワーク）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
6. ティスクゴルフ（フライングディスクの原理の理解）  
予習内容：ティスクゴルフの歴史等を調べ、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
7. ティスクゴルフ（ティスクゴルフの実践）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
8. アルティメット（アルティメットのルールの理解）  
予習内容：アルティメットの歴史等を調べ、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
9. アルティメット（アルティメットの実践）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
10. グラウンドゴルフ（グラウンドゴルフの発祥と普及の展開の理解）  
予習内容：グラウンドゴルフの歴史等を調べ、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
11. グラウンドゴルフ（グラウンドゴルフの実践）  
予習内容：前回までの講義の内容を復習し、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
12. モルック（の発祥モルックと関連種目の理解）  
予習内容：モルックについて調べ、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
13. バリエーションバレーボール（ふらばーの発祥）  
予習内容：ふらばーについて調べ、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
14. バリエーションバレーボール（インディアカの実践）  
予習内容：インディアカについて調べ、メモ等にまとめること（120分）  
復習内容：授業で実施したアクティビティを調べ、まとめること（120分）
15. まとめ（グループプログラムの振り返り）

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

本演習は、健康分野に関する基礎知識の習得を到達目標としており、ディプロマポリシーの一部に貢献する科目である。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

「実務経験あり」  
教育現場や福祉現場においてレクリエーション指導経験のある教員が、ホスピタリティ・トレーニングやアイスブレイキングの技法を用いたコミュニケーション・ワークについて事例を交えて講義する。

**備考**

スポーツ健康コース所属学生履修推奨科目